

# 全国産業安全衛生大会

※昭和7年から途絶えることなく開催されている歴史ある大会です。

※「労働災害防止はどうしたら?」「健康でイキイキと働ける職場づくりをどうする?」とお悩みの方、様々なヒントが得られます。

◎開催期間 平成29年11月8日(水)から11月10日(金)まで

◎会場 神戸市ポートアイランド内 ワールド記念ホール等

◎講演 厚生労働省安全衛生部幹部の講演や、次の講演(例)もあります。

●「網膜再生医療の開発」・・・理化学研究所 高橋政代氏

●「目標達成のためのセルフマネジメント」

・・・北京五輪メダリスト 朝原宣治氏

●「知るということ」・・・ノーベル化学賞受賞(2000年) 白川英樹氏

●「今後想定される首都直下地震、南海トラフ巨大地震等から災害大国・日本が生き残るために」・・・関西大学教授 河田恵昭氏 他

◎分科会

労働災害防止に関連するテーマごとの様々な分科会(次は例)が開催されます。

○「胆管がん問題発端会社が、従業員と共に安全・安心な職場づくりで一番大切なことを学ぶ」

・・・(株)SANYO-CYP 代表取締役社長 山村健司氏

(コメント)同社で、数年前に「胆管がん」事案が発生し、社会問題となり、その後全社を挙げて職業性疾病防止に取り組まれた成果の発表となり、「失敗に学ぶ」ということから必見です。

○「産業医学的視点に基づいた過重労働対策」

・・・産業医科大学講師 田口要人氏

(コメント)時間外労働削減・業務の見直しについて、産業医学的視点で、事例を基に解説され注目です。

○「転倒災害防止のための設備改善と従業員意識向上への取り組みについて」

・・・山崎製パン(株)大阪第一工場 加藤恵氏

(コメント)滑った転んだ災害が多発し、対策に苦慮する中で、危険感受性を高める手法等は注目です。

◎緑十字展(50回記念)

最新の安全帯・呼吸用保護具・保護めがね・有害物質測定器等災害防止機器等を展示。体験道場も併設されます。

◎参加費 12,900円(税込)

**お申し込み**

・申込書(裏面)を当連合会に**FAX (06-6942-7402)**でお送り下さい。

公益社団法人 大阪労働基準連合会

〒540-0033 大阪市中央区石町2丁目5-3 エル・おおさか南館4階 ☎06-6942-7401



# 第76回 全国産業安全衛生大会 参加申込書

平成 29 年 月 日

<b>会社名</b>	フリガナ		
<b>所在地</b>	〒		
<b>申込担当者</b>	フリガナ	<b>所属部署</b>	
<b>TEL</b>		<b>E-mail</b>	

申込者数を  欄にご記入ください。

※太枠内は記入しないでください。

名 × ￥12,900 円 = ￥

<b>受付番号</b> ※	<b>受付日</b> ※
---------------	--------------

**【通信欄】** (領収書のご要望、宛名等について記入してください。)

**上記以外に送付する場合**

〒 -

**所在地**

---

**会社名**

---

**部署名**

---

**担当者名** 様

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、全国産業安全衛生大会の的確な実施のために使用するほか、当協会が実施する各種セミナー・講演会の情報提供に使用することがあります。これらの情報提供に使用することに同意していただけない場合は、にチェックマークをご記入ください。  同意しない

**アンケート** 全国産業安全衛生大会にご参加いただく方を対象に、今後の大会をより良いものとするためのご参考とさせていただきます。以下のアンケートのご記入にご協力ください。なお、複数名の参加申込の場合でも、回答はお一人様で結構です。

- Q1** 貴事業場の業種をお答えください (記述式)
- ( )
- Q2** 貴事業場の従業員数をお答えください (○で囲んでください)。
- A. 10 人未満    B. 10 ～ 29 人    C. 30 ～ 49 人    D. 50 ～ 99 人    E. 100 ～ 299 人
- F. 300 ～ 499 人    G. 500 ～ 999 人    H. 1,000 人以上
- Q3** 貴社の全社の従業員数をお答えください (○で囲んでください)。
- A. 10 人未満    B. 10 ～ 29 人    C. 30 ～ 49 人    D. 50 ～ 99 人    E. 100 ～ 299 人
- F. 300 ～ 499 人    G. 500 ～ 999 人    H. 1,000 人以上
- Q4** 参加を予定する分科会等をお答えください (○で囲んでください。複数回答も可)。
1. リスクアセスメント/マネジメントシステム分科会    2. 安全管理活動分科会    3. 第三次産業分科会
4. 機械・設備等の安全分科会    5. 中小事業場分科会    6. 安全衛生教育分科会    7. 労働衛生管理活動分科会
8. 化学物質管理分科会    9. ゼロ災運動分科会    10. 交通安全分科会    11. メンタルヘルス/健康づくり分科会
12. 防災・危機管理分科会    13. 製造業安全対策官民協議会特別セッション    14. 総合集会
- Q5** 大会3日間の行動予定についてお聞かせください (○で囲んでください)。
1. 1日目総合集会のみ参加    2. 1日目および2日目参加    3. 1日目から3日目すべて参加
4. 2日目および3日目参加    5. 2日目のみ参加    6. 3日目のみ参加
- Q6** この大会への参加は何回目ですか (○で囲んでください)。
1. 初めて    2. 2回目    3. 3回目以上
- Q7** この大会の開催期間について (○で囲んでください)。
1. 3日が適当    2. 2日がよい    3. 4日がよい    4. 1日がよい
- Q8** この大会について何でお知りになりましたか (○で囲んでください。複数回答も可)。
1. 中災防からのDM    2. 中災防の雑誌    3. 中災防のホームページ
4. 労働基準協会等からの案内    5. 労働局、監督署からの案内    6. その他
- Q9** この大会に参加される目的をご記入ください。(記述式)
- ( )
- Q10** 聴いてみたい講演、パネルディスカッション等の内容または講師があればご記入ください。(記述式)
- ( )